



主日礼拝式プログラム 8:45~10:15am



賛美

「輝く日を仰ぐとき」

「私たちは一つ」

「父の神の真実は」

「いかに汚れたる」

献金

牧会祈禱

主の祈り

宣教支援献金

聖書朗読 哀歌3章22、23節 佐々木朱美

メッセージ 「年度聖句シリーズ6

神の真実に生きる」
関真士牧師

賛美 「主の真実は」

頌栄 祝禱

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

お知らせ

- 次週の23日の礼拝では、中野雄一郎先生がメッセージをしてくださいます。関牧師はウエストオアフ教会で奉仕します。
- 30日の礼拝は、日英合同礼拝です。メッセージは関牧師です。礼拝後、ポトラックランチがあります。
- 30日(日)1:30pm クラシックコンサート
会場:ホノルル教会礼拝堂
- 8月5日(土)1pm デュオ高瀬コンサート
会場:マキキ聖城教会

★中野明子先生メモリアルサービスのご案内

9月2日(土) 9am(Visitation)

10:00am(Service)

会場: 日本文化センター

風の吹くままに



▼中野明子先生のメモリアルサービスの期日が決まりました。私たちがご奉仕できることが分かりました、皆様に報告いたします。

▼サンタバーバラ修養会の聖書講義は、日本からオンラインで安井聖先生が担当し「教会について」講義していただきました。とても分かりやすくまとめてくださり、内容も素晴らしいものでした。動画のシェアの許可をいただいておりますので、みなさん、どうかご覧ください。

コロナ下にあって、会堂礼拝が持てなくなるという異常事態の中で、教会とは何か？ということを変えて考えさせられました。

聖書から、歴史から、教会の存在意義をもう一度理解し、受け留めていきたいと思えます。ホノルル教会がキリストの教会としてあり続け、成長し続け、神の栄光を現わす教会であるように、祈り求めていきましょう。

関真士牧師

sekishinji89@gmail.com

献金



2023年度聖句

神の命令を守ること、それが、神を愛することです。神の命令は重荷とはなりません。

Ⅰ ヨハネの手紙 5章3節

スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



分かち合いのポイント

- ① 悲しみ、涙を流すことの意味を考えてみましょう。
- ② イエスの涙と、自分の涙が、同じ涙になるという経験がありますか。
- ③ 神の真実の深さとは、どれほど深いのでしょうか。その深さを言葉で表現してみましょう。

哀歌 3章22-23節 (新共同訳)

主の慈しみは決して絶えない。主の憐れみは決して尽きない。

それは朝ごとに新たになる。あなたの真実はそれほど深い。

ホノルルキリスト教会 2023年7月16日

週報



夕暮れには涙が宿るも
朝明けには喜びの叫びがある。 詩30:5

ホノルル キリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822

日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church



賛美の御言葉 詩篇84篇1~2節

万軍の主よ あなたの住まいは なんと慕わしいことでしょう。私のたましいは 主の大庭を恋い慕って絶え入るばかりです。私の心も身も生ける神に喜びの歌を歌います。